

マルイガス銃シリーズ S&WM-59

スミス&ウェッソンM-59

マルイ
MARUI



AIRSOFT GUN

対象年齢18歳以上

安全に競技などを、お楽しみいただきたために、必ずこの取扱い説明書を最後までお読み下さい。
※あやまつた使用方法、改造などによる故障や事故について、当社は一切その責任を負いません。

1 各部の名称とセーフティーレバー

【セーフティーレバー】

- 撃たないときは必ずセーフティの位置にしておきます。
- ★セーフティーレバーが上がっているときに、無理にトリガーを引くと銃がこわれます。



●別売パーツ●

★下に示す別売パーツがあります。お求めの方は、代金を小替為又は現金書留にてお申し込み下さい。

★パート名：あなたの住所・氏名・郵便番号・電話番号をはつきりと、書き下さい。不明瞭な場合は、発送できません。

■カートリッジボンベ.....￥500(送料￥240) 計￥740 (アダプター付)

■マガジン.....￥250(送料￥120) 計￥370

■6mmBB弾(100発入).....￥200(送料￥120) 計￥320

■6mmBB弾(700発入).....￥500(送料￥240) 計￥740 (命中精度の高いハイペーエイト弾)

■メンテナンスグリス.....￥80(送料￥120) 計￥200

株式会社 東京マルイ 〒120 東京都足立区綾瀬5-17-1

表示の料金は、予告なしに変更になる場合もありますので、御了承下さい。

●フロンガスボンベ(別販)について

- マルイガス銃専用ボンベ(別販)を、お使いください。セットにつめ変え用のカートリッジボンベが入ってあります。このボンベにガスは入っておりません。マルイガス銃専用ボンベをお買い求めいただき、カートリッジボンベに充填し、銃にセットすることにより銃を作動させることができます。(マルイガス銃専用ボンベは、他社のガス銃にも一部使用可能です。)

★フロンガスでない可燃性のガス(ガスコンロ用、ガスライター用、ヘアースプレーなど)はぜつたいに使用しないでください。

●ガスボンベ使用上の注意

★ガスボンベは、直射日光の当る場所(車の中など)や、高温になる場所(ストーブのそばなど)40℃以上になる所に放置したり、保存したりしないで下さい。

★使用後火中に投じないこと。

★可燃性ガスはダメ。



★高温の場所はダメ。



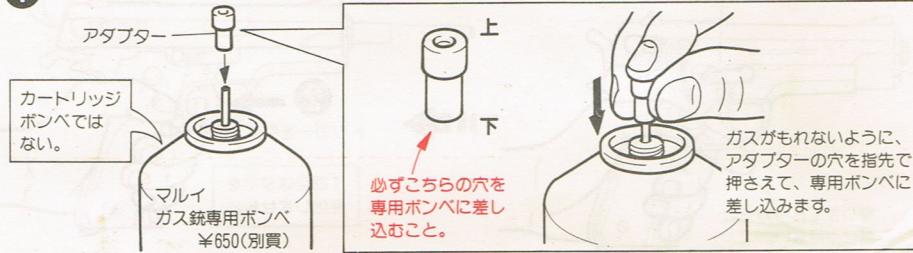
★火中に投じない。



2 ガスの充填

ポンベは、落さないように注意。ノズルが曲ったりして使用不能になります。

1 専用ボンベにアダプターを取り付けます。



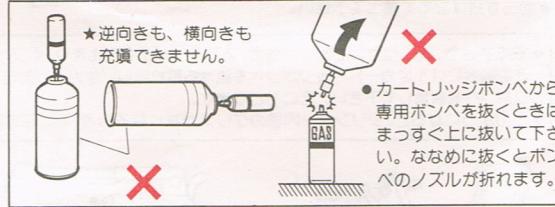
2 最初は2~3度くり返し、カートリッジボンベにガスを充填して下さい。

(付属のカートリッジボンベは、カラの状態にしてあるので、始めの充填では満タンになりません。図のようにしてポンベの温度を下げてから、再度充填して下さい。)



注2回充填しても満タンにならない場合は、再度くり返して下さい。

●次からの充填は、一度だけで注入できます。



3 カートリッジボンベのセット

①～⑤の順でセットします。



注意

必ず銃を立てた状態で銃にボンベをセットして下さい。



さかさ

よこ向き



よこ向き

フタを開けてもボンベが出にくい時は、図のように軽く銃をふって下さい。

●必ず手をそえる。

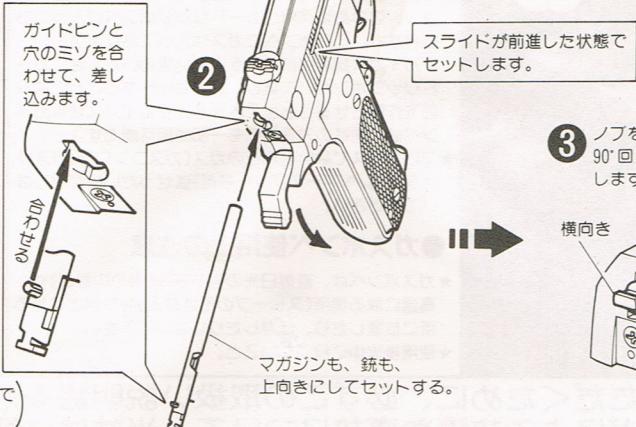
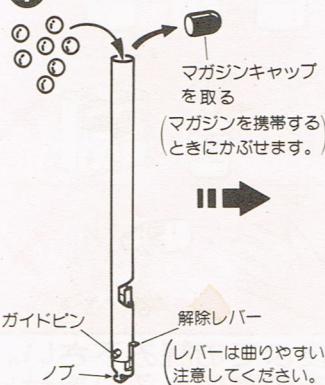
ボンベを落さないように注意する。



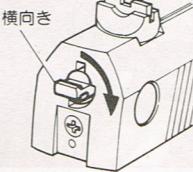
4 BB弾とマガジンのセット

径の大きいものや、粗悪なBB弾を使うと故障します。必ずマリイのBB弾を使って下さい。

- ① BB弾を15発入れます。

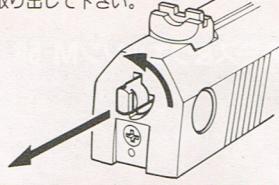


- ③ ノブを矢印の方向へ90°回して横向きにします。



【取り出し】

- 必ずスライドが前進状態でマガジンを取り出してください。

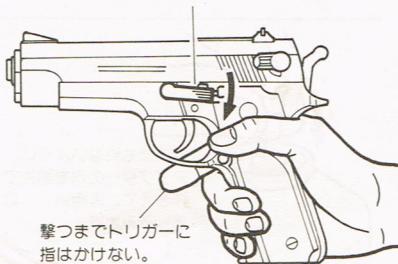


★マガジンは全弾撃ち終わらないと引き出せません。



5 撃ち方

- ① セーフティレバーを下げ解除する。



撃つ方向の安全を充分確認してからトリガーを引いてください。

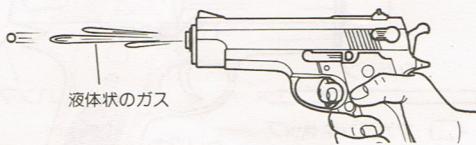


- トリガーを引くとプローバックして、1発目の弾がチャンバーにセットされます。(弾は発射しません)
- 2回目にトリガーを引くと弾が発射されます。以後、トリガーを引くたびに、連続して15発撃てます。

- カートリッジボンベは、100発くらい発射能力があります。スライドが完全に前進しなくなったら、再充填してください。



- ボンベをセットして銃をあいておくと、始めの2~3発は、発射時に生ガス(液体状のガス)が出来ますが、これはシリンダー内に生ガスがたまるため異状ではありません。



●注意

- 長時間射撃をくり返した場合、ボンベの温度が下がりすぎて圧力が低下し、弾の飛びが悪くなったり、作動がにぶくなったりします。

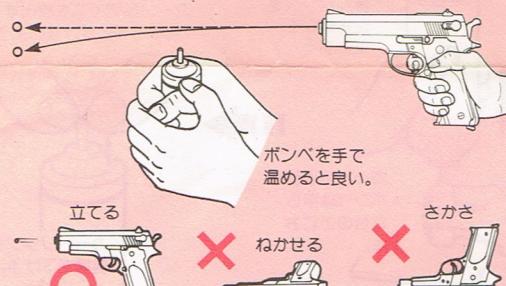
★特に冬期は冷えやすいので、そのようなときは、手で温めるなどして下さい。

(40°C以上には絶対にしないように。)

●スペアボンベを1~2本持っていると良いでしょ。

●銃を逆さや、横にねかせて撃たないで下さい。シリンダーに生ガスが充满して作動がにぶくなります。

★必ず銃は立てて撃って下さい。



- 銃を逆さや、横にねかせて撃った場合、スライドが途中で止まり、ボンベから直接生ガスがもれることがあります。この場合には1度カートリッジボンベを銃から取り出し、生ガスが気化するのを待って(2~3分)再度カートリッジボンベを装填して下さい。元にもどります。

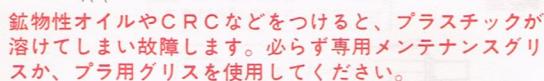
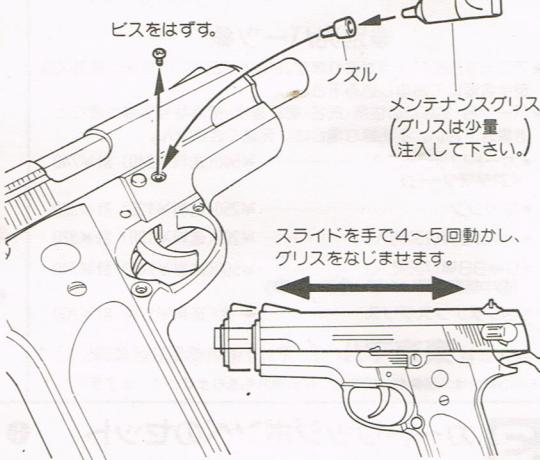
★このようになると、シリンダー内部のグリスがなくなるので、右に示す方法で必ずグリスアップして下さい。



●グリスアップ

- ボンベが満タンなのに、スライドの動きが重い場合は、下に示す方法でグリスアップして下さい。

★ボンベは抜き取っておきます。



取り扱い上の注意(必ず守って下さい)

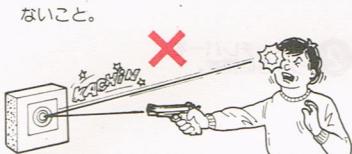
- 銃口はぜつたいにのぞかないこと。



- 銃はぜつたい人に向けないこと。



- はねかえるような固い物に的をつけて撃たないこ。



- 銃やボンベを直射日光や、高温になる場所に、おいておかないこと。



- ふだんはセーフティレバーを利かせておき撃つ瞬間まで解除しないこと。



- 発射する方向に人や動物がいないか確かめましょう。撃つ瞬間まで、トリガーに指をふれないこと。



- 使わないときには、必ずマガジン(タマ)を抜いておくこと。マガジンを抜いても銃の中に弾が残っている場合があります。



- 撃ち終ったら、次に撃つまでボンベは抜いておくこと。ボンベは高温(40°C以上)になる所に保管しないこと。

